

## 第 2 3 回議会運営委員会会議記録

開 閉 会 日 時	令和 5 年 2 月 1 0 日 (金曜)		午前 9 時 3 0 分 開会
	休 憩		
会議場所	役場 3 階委員会室		
出席委員 氏 名	委員長	中村 和宏	委 員 渡辺洋一郎
	副委員長	正村紀美子	委 員 常通 直人
	委 員	鈴木 健充	
	委 員	中田智恵子	議 長 早 苗 豊
欠席委員 氏 名	委 員	橋本 和仁	
説明等に 出席した 者の氏名			
事務局職員	事務局長	安田 敦史	総務係長 佐藤 史彦 総務係主査 上田瑞紀

### 『会議に付した事件と会議結果など』

#### 1 開 会

- ・委員長が開会を告げ、橋本和仁委員の欠席を報告し、事務局から本日の委員会の日程を説明する。

#### 2 議 件

##### (1) 調査事項

- |                                  |        |
|----------------------------------|--------|
| ア 白樺高校（1 学年）との包括連携協定事業の総括案について   | 当日資料 1 |
| イ R 4 議会報告と町民との意見交換会の総括案について     | 資料 2   |
| ウ R 5 議会報告と町民との意見交換会の基本的な考え方について | 当日資料 3 |
| エ R 5 自己評価の基本的な考え方について           | 資料 4   |

#### 3 その他

- (1) 次回委員会の開催日程（予定）について
- (2) その他

#### 2 議 件

##### (1) 調査事項

- |                                |        |
|--------------------------------|--------|
| ア 白樺高校（1 学年）との包括連携協定事業の総括案について | 当日資料 1 |
|--------------------------------|--------|
- ・常通委員：資料説明（目的、実施内容、事業の振り返り、今後に向けて）。
  - ・委員長：意見・質疑はないか？
  - ・正村委員：議会が掲げる事業目的と目標に対する自己評価も加えてはいかがか？

- ・常通委員：白樺高校の包括連携協定事業も芽室高校との意見交換会についても、共通することであるが、個別事業のみで所期の目的や目標達成は不可能と捉えることから、提案のような総括とした。
- ・正村委員：あくまでも議会が主語となる事業目的・目標の達成に向けて、個別事業の内容や手法を議会内で共通認識を図り、その後、先方との協議を経て、事業実施となるプロセスを次年度は期待したい。
- ・常通委員：御意見を踏まえて、前例踏襲ではなく、年度当初から先方（高校）との協議及び議会内共通認識を図り、取り組んでいくことを次年度への引継ぎとしたい。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：提案どおり決定し、次回の全員協議会（２月２１日）で共通認識を図る。

イ R4 議会報告と町民との意見交換会の総括案について 資料2

- ・渡辺委員：資料説明（事業実績～アンケート回答数、集計結果、礼状案）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：提案どおり決定し、次回の全員協議会（２月２１日）で共通認識を図る。

ウ R5 議会報告と町民との意見交換会の基本的な考え方について 当日資料3

- ・渡辺委員：資料説明（「3：これまでの経過と課題」「4：令和5年度事業実施のポイント」）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・正村委員：次年度については、規程の見直しも視野に入れているが、現時点で具体想定事項があれば説明願いたい。
- ・渡辺委員：地域との意見交換会（第2条）のあり方について、これまでの間、老人クラブやPTAを対象にしてきたが、これまでもこの選定・設定は、議会内共通課題であり、検討事項にしようとするものである。
- ・正村委員：各常任委員会において、日常的に様々な団体と意見交換を行っている実績も踏まえて、当該規定を見直すという趣旨と捉えて良いか？
- ・渡辺委員：現行規程の制定時点と現在との時代の変化もあることから、それらを踏まえて検討をしていくべきと考えたところである。
- ・正村委員：次年度計画に記載の「既存イベント」のイメージは？
- ・渡辺委員：各種団体等が主催するイベントへのブース参加等をイメージしているものである。
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：提案どおり決定し、次回の全員協議会（２月２１日）で共通認識を図る。

エ R 5 自己評価の基本的な考え方について 資料 4

- ・中田委員：資料説明（「3：これまでの経過と課題」「4：令和5年度事業実施のポイント」）
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：提案どおり決定し、次回の全員協議会（2月21日）で共通認識を図る。
  
- ・委員長：お諮りする。当日追加として、「R 4 議員自己評価について」及び「芽室町議会個人情報保護条例案」の2件を調査事項としたい。異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：異議なしと認め、調査事項「オ」及び「カ」として日程に追加し、早速協議する。事務局から説明する。

オ R 4 議員自己評価について 当日資料 5

- ・総務係長：第11回全員協議会（1月27日開催）において、全議員で共通認識を図った「令和4年度議員自己評価制度の点検結果」に基づき、今年度は前年度と同様の評価手法となる。本日は、議運として、今年度の自己評価の内容を協議・決定する位置付け。議運での案の確定を経て、次回全員協議会（2月21日）で共通認識を図り、その後速やかに、各自の評価を実施し、2月末日を期限として集約する流れを予定している。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・正村委員：説明のとおり、今年度は、前年度同様の取組みとなることを改めてご理解いただきたい。自己評価制度の点検は次年度への継続調査となる。
- ・委員長：他にないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：異議ないか？
- ・（異議なし）
- ・委員長：提案どおり決定し、次回の全員協議会（2月21日）で共通認識を図る。

カ 芽室町議会個人情報保護条例案について 当日資料 6

- ・総務係長：第20回議会運営委員会（12月26日開催）における決定を受けて、条例案を釧路検察庁と協議してきたが、事前協議が完了したことから、本日、条例案を協議し決定いただきたい。なお、次回全協（2月21日）で共通認識を図り、3月定例会議初日提案に向けて事務を取り進めていく予定である。
- ・委員長：意見・質疑はないか？
- ・（意見・質疑なし）
- ・委員長：異議ないか？
- ・（異議なし）

- ・委員長：提案どおり決定し、次回の全員協議会（2月21日）で共通認識を図る。

### 3 その他

#### (1) 次回の委員会開催日程について

- ・委員長：正副一任

#### (2) その他

- ・委員長：「その他」で各委員からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：議長からないか？
- ・(なし)
- ・委員長：事務局からないか？
- ・(なし)

以上をもって委員会を閉会する。

傍聴者数	一般者	0名	報道関係者	0名	議員	0名	合計	0名
------	-----	----	-------	----	----	----	----	----

令和5年2月10日

議会運営委員会委員長 中村和宏